

広報用

2020年も行いました
望年会

就職者による先輩のはなしも

「多くの視点で物事を見る良いきっかけとなりました」

望年会をエンカレッジ京都三条にて実施した。エンカレッジの卒業生が現在働いている職場について、2名の方からお話を伺うことができ、有意義な時間となった。質疑応答の時間には自ら質問することが出来た。またPower pointを使用し、今年の漢字、今年の振り返り、来年の抱負を利用者、スタッフが各々語った。今年の振り返りでは、ライフラインチャートを用いて作成したものを利用し発表を行った。ライフラインチャートを利用することで、説明が容易となり、分かりやすい説明を行うことが出来たように感じた。それぞれの特色が存分に発揮された発表で、多くの視点で物事を見る良いきっかけとなったように思う。

利用者A

先輩のお話を聞いて、とても参考になりました。例えば、業務を覚える際に、メモ帳に「インデックス」を付けることで、カテゴリ別に覚えやすくする工夫を行うことや、会社に行く際に「今日は行きたくない」という気持ちがあった時に「今日は会社の人に会いに行く」という明るい気持ちに切り替えることが、長く働くことや自身が気持ち良く働くためには、大変重要なことだと思いました。今回の先輩のお話を聞いて、私自身、一歩ずつではありますが、着実に生かしていきたいです。

利用者B



亀田さん

特別講座

特別講座は何か特別かということ、講師の方が特別なのです。普段はエンカレッジのスタッフが講座を行います、特別講座ではより専門的な、または当事者に近い方からの講座が聞けます。内容も様々ですが、それは逆に、自分にはあまり当てはまらないものもある、ということです。亀田さんは発達障害の当事者ですが、発達障害というのは人によって特性が異なることが多く、自分の特性とは違う話もあります。しかしそれは同時に、私が持たない様々な特性の可能性を考慮した結果とも言えます。特性に関する話を聞くことが苦手な人は、遠巻きに聞くスタンスを、身に付けたほうがよいのかもしれない。

利用者C

今回のテーマは【人間関係】

亀田さんの講演では、通常の講座では得られないような情報がたくさん得られた。特に印象に残ったのはGive & Take理論である。相手のために何かができるかを考える人をギバー、自分の利益を優先して相手から受け取ることを中心に考える人をテイカー、損得のバランスを考える人をマッチャーという。さらに、ギバーは自分を犠牲にしてまで相手のことを考える自己犠牲型と、自分ができる範囲で行動する他者志向型に分けられる。その中で、仕事で最も成功するのは他者志向型のギバーであり、次いでマッチャー、テイカー、自己犠牲型のギバーであるという内容であった。この講演を聞いて、私は他者志向型のギバーを目指して行動することを目標に立てた。

利用者D

年末恒例 大掃除

年末の大掃除で椅子と棚、ゴミ箱の掃除をしました。椅子の掃除は足から座面、もたれ掛けほぼすべての場所を徹底的に拭き上げました。棚に関しては、ワークサンプルの棚やパソコンの棚は簡単に拭いたのですが、ロッカーの棚を拭くとき、最初は32か所もある棚を、中の荷物をどかして拭きあげるのはちょっと難しいかもと思っていましたが、やってみると意外と早く拭けました。ゴミ箱に関しては大小さまざまなものを拭きました。その他にもテープをはがしたり目印をつけなおしたりするなどしました。自分ができる室内掃除もあるんだなと実感しました。こういった機会があれば参加したいと思います。

利用者E

化粧品会社の特例子会社の実習先では、主にコットン帯カットやダミー箱カット作業などを行いました。またその他の業務では、スライドカッターやはさみで切る作業などもしました。1日の体験実習ということで緊張も少しありましたが、企業の方や先輩の方々も丁寧に教えてください私自身も安心して業務に取り組むことができました。又、私自身に合った企業先なのではないかというふうに感じ取れました。

実習報告

利用者F

食品を扱う企業での実習では、主に伝票や書類の仕分けなどの事務補助業務を行いました。これまで手先を使う作業での実習が多く事務補助業務が初めての為、イメージや実感が全く湧きませんでした。しかし、実際にやってみて最初は企業の方や業務に慣れるまでに時間がかかりましたが、慣れるにつれてスピードも速くなっていき、きちんと自分から企業の方に報連相を行うことができたので良かったです。又、自分自身の自信に繋がりましたし良い経験になりました。

企業研究講座

今回、企業研究させていただいた企業はインターネット関係の業務をしています。それに加えて、学生へのプログラミング教育にも取り組んでいるので、早い内からプログラミング学習に取り組む敷居が低くなるように努めていると思い感心しました。また、社長が学生の頃に、上手くいかなかった時の考え方の切り替え方は自分も見習って出来るようになりたいと感じさせられました。自分は考え方が頑固になりがちなところがあるので、常に複数個の視点から現在の状況を見直せるようになりたいです。

利用者G

スタッフコメント

2021年もあっという間に2月になりました。新年早々に、2度目の緊急事態宣言が発令されるなど、新型コロナウイルスに影響される日々が続いています。手洗い、うがいなどの予防策に関しては、全員で取り組んでいきましょう。また、休日をご自宅でご過ごす時間も多くなると思います。スタッフには、映画鑑賞や料理など、自宅でも楽しめる趣味を持つ人もいます。私も自宅にいる時間が増えましたが、その影響もあって、小説を1日に3冊読む日があるほど、読書が大好きになりました。面白い小説をご存知の方は、是非教えてください。まだまだ凍えるような寒さが続きます。体調には注意しつつ、エンカレッジでの取り組み、そしてプライベートを充実させていきましょう！

スタッフ 江籠

編集後記

三条では初めてエンカレ通信の編集長になりました。京都では本物の新聞風に作成したことがあるので、今回の表面はスポーツ新聞風にしてみました。私がエンカレ通信を作成するときは、出来る限り凝ったデザインにしていきたいので、ぜひ次に私が編集長になったときのエンカレ通信を楽しみにしてください。

エンカレ通信2月号 編集長 利用者H

働<チカラWEB

発達障害のある方の就職に関する情報を
ぞくぞくアップしています。
ぜひご覧ください！
<http://hataraku-chikara.jp/>



現在利用者
18名
(2021年1月21日現在)



2月の予定
2月2日(火)
亀田さん特別講座
2月11日(木・祝)
休日開所日
2月23日(火・祝)
祝日のためお休み